



令和5年7月24日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和5年7月18日(火)午後1時頃、海上自衛隊は、隠岐諸島(島根県)の北約400kmの海域において、中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)、フチ級補給艦1隻(艦番号「889」)及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻(艦番号「548」及び「564」)、ステレグシチーⅡ級フリゲート1隻(艦番号「337」)、ステレグシチー級フリゲート1隻(艦番号「339」)の計9隻を確認した。

その後、18日(火)から23日(日)にかけて、これらの艦艇が同海域において射撃訓練、陣形運動及び艦載ヘリコプターの発着艦を含む各種訓練を実施したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)、フチ級補給艦1隻(艦番号「889」)の計5隻は、17日(月)に対馬海峡を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第15護衛隊所属「ちくま」(大湊)、第3護衛隊所属「ひゅうが」(舞鶴)及び第2航空群所属「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

(写真左) 射撃訓練を実施するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート (艦番号「339」) 及び (写真右) 中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「121」)



ロシア海軍艦艇ウダロイ I 級駆逐艦 (艦番号「564」) に発着艦する艦載ヘリコプター



中国及びロシア海軍艦艇に対し、警戒監視・情報収集を実施する護衛艦「ひゅうが」



中国海軍艦艇ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「119」)



中国海軍艦艇ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「121」）



中国海軍艦艇ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「542」）



中国海軍艦艇フチ級補給艦（艦番号「889」）



ロシア海軍艦艇ウダロイⅠ級駆逐艦（艦番号「548」）



ロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート（艦番号「339」）



行動概要

